

【事務事業調査】

事務事業名	ニュースポーツ普及事業費			予算科目	会計-款-項-目-事業
				コード	001-10-05-01-003-
担当部課	教育部 生涯学習課	担当	社会教育担当	事業の分類	既存事業
		リーダー	山野井 紀泰		

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H22 事後評価 ◆だれもが手軽に楽しむことができるニュースポーツを通じ、スポーツへの関心と参加意識の啓発を図りました。 ◆運動習慣づくりを目的に、中高年を対象として、定期的にニュースポーツ教室を開催しました。また、ニュースポーツを体験できるイベントの実施や、町内外で開催される大会等への参加を促しました。	◆定期的なスポーツを通して、スポーツの楽しさを感じたり、健康への関心を高め、生活の中に運動を取り込むきっかけづくりができます(ました)。 ◆手軽にできるニュースポーツの体験によって、町民のスポーツ実施率を上げることが期待できます。
	H24 事前評価 ◆引き続き、だれもが手軽に楽しむことができるニュースポーツを通じ、スポーツへの関心と参加意識の啓発を図ります。 ◆運動習慣づくりや健康維持増進の啓発等を目的に、ニュースポーツを体験できるイベントの実施や、町内外で開催される大会等への参加を促します。	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
参加人数	延べ500人		◆ニュースポーツ教室・体験等実施 ◆町スポーツ・レクリエーション大会開催 ◆塩谷地区ニュースポーツ交流会参加

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 報償費	40	◆教室等講師謝金8,000円×5人=40,000
2 消耗品費	100	◆ニュースポーツ用具等
3 食糧費	11	◆町スポーツ・レクリエーション大会 ・競技役員昼食 @600×15名 ・お茶@120×15本
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	151	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	151		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	151		